



## イスラエルの回復のために祈りましょう

### アメリカ合衆国のユダヤ人

人口:5,800,000 人

▶文献によると、コロンブスと一緒にいた乗組員たちの何人かはユダヤ人であった。彼らは1492年、スペインの国王フェルディナンドと女王イサベルの勅命により、スペインから追放されたユダヤ人たちで、迫害を逃れてアメリカにやって来たのである。しかし、後にアメリカ合衆国となる地域の、最初のユダヤ人共同体は、ブラジルからのセファルディ系(スペイン系)ユダヤ人によって築き上げられた。ブラジルのユダヤ人共同体もまた、スペイン、そして後にポルトガルから追放された人々で構成されている。1654年、ポルトガルが、ブラジルの一部で再びユダヤ人を迫害した時、彼らの中から小さなグループがニューアムステルダム(現ニューヨーク市)に移住してきた。このグループが、北米で最初のユダヤ人共同体となったのである。

▶19世紀まで、合衆国のユダヤ人はおもにセファルディ系であった。しかし、それ以降、ヨーロッパの北、中央、東からたくさんの移民がやってきて、20世紀の初めごろには約200万人のアシュケナジ系ユダヤ人が、アメリカに移り住んだ。以来、アシュケナジ系文化が、アメリカのユダヤ人文化の主流となった。アメリカのユダヤ人人口は、1925年までに450万に達したと推測されている。

▶1929年、株式市場の暴落をきっかけに、大恐慌が起きた。30年代には、ヒトラーがヨーロッパのユダヤ人抹殺計画を着々と進めていた。当時、アメリカは移民政策に厳しい規制を設けていた。アメリカは失業率が高く、新たに移民を受け入れたら就職難が悪化するのではないかと政府が考えたからである。しかし、第二次世界大戦直後、アメリカは20万人のユダヤ人を国に受け入れた。

▶ほかの国に比べて、アメリカのユダヤ人は比較的迫害で苦しむことは少ないとはいえ、かなり最近までユダヤ人は一部の大学、企業、住居や私有クラブから締め出されていた。反ユダヤ主義による破壊行為や落書きは昔からあるもので、しかも、最近はそれらが増えつつあるようだ。

▶アメリカ合衆国の領土内に、580万人のユダヤ人がいるということで、アメリカは世界で一番ユダヤ人の多い国である。彼らのほとんどは2世か3世で、世俗的になる傾向が強い。そんな彼らは、しばしば異邦人と結婚し(50%に近い)、自分のユダヤ人としてのアイデンティティーを失う恐れもある。ユダヤ人共同体のリーダーたちは、こうした異邦人との結婚、そして少子化によって、ユダヤ人人口がさらに縮小するのではないかと懸念している。ユダヤ人共同体は、ユダヤ人連盟やユダヤ人コミュニティー・センターによって結ばれている。アメリカのユダヤ人の約35%が改革派ユダヤ教徒(最も自由主義的な教派)、約33%が保

守派ユダヤ教徒(中道的な教派)、そして約8%が正統派ユダヤ教徒(一番厳格な教派)で、およそ25%のユダヤ人は世俗的である。

▶現代のメシアニック・ムーブメントは、約30年前、アメリカで始まった。ユダヤ人ビリーバーは、メシアニック・Congregationに属する者と一般教会に属する者とを合わせると推定10万人に上る。アメリカのユダヤ人は、厳格な正統派でない限り、他のヨーロッパ系アメリカ人とあまり変わらない。彼らはおもに大都市で暮らしており、ニューヨークには175万人、ロサンゼルスには80万人いる。ユダヤ教の祭日は、だいたい自宅で家族と祝うことが多い。こうした祭りも、宗教的なものというよりも、文化的なものだと見なされがちである。ロシュ・ハシャナ(ユダヤの新年)やヨム・キプール(贖罪の祭り)という、特に聖別された両祭日を除いて、ユダヤ教会堂の礼拝参加率は非常に低い。

▶アメリカは長い間、ユダヤ人にとって安全と避難の場所だった。19世紀初めに、信教の自由と経済発展を夢見て、世界の多くのユダヤ人がアメリカに来なかったら、今日のユダヤ人人口は、迫害などでもっと少なくなっていたはずである。

▶合衆国には、およそ500のメシアニック・Congregationがあり、その会員数は異邦人も含めると合計50万人になる。ユダヤ人の間で働いている団体も幾つかある。



## 祈りの課題

☆ 彼らが神を望む思いが、物質主義、傲慢さ、横柄さや自己満足に打ち勝つことができるように。

☆ アメリカ合衆国のユダヤ人が、イエシュアをメシアと認めることができるように。

☆ アメリカのユダヤ人が、個人としても団体としても、神が彼らのために用意した定めや召しを成し遂げることができるように。

☆ アメリカにおける反ユダヤ主義に立ち向かって。

☆ 妊娠中絶などといった、非聖書的な道徳基準の代わりに、聖書的な道徳基準が支持されるように。

☆ 教会が、愛と良い行いによって、「ユダヤ人にねたみを起こさせる」ように。

☆ 教会がアメリカのユダヤ人と共に立ち、彼らに敬意を表す機会が与えられるように。

